



保障がさらに充実して、
安心がグンと広がりました!

建物更生共済

むてき

風災・
ひょう災・
雪災の場合



風災・ひょう災・雪災の支払要件

- 平成23年3月31以前の罹災
 - 損害割合が5%以上のとき
 - 損害割合が3%以上
 - 5%未満のとき
 - (床下浸水を除きます。)
 - 損害の額が20万円以上のとき
- 平成23年4月1日以降の罹災
 - 損害割合が5%以上のとき
 - 損害割合が3%以上
 - 5%未満のとき
 - (床下浸水を除く)
 - 損害の額が5万円以上のとき

水災の場合



残存物とりかづけ費用共済金を支払う罹災原因

- 平成23年3月31以前の罹災
 - 火災等 ○風災
 - ひょう災 ○雪災
- 平成23年4月1日以降の罹災
 - 火災等 ○風災、ひょう災または雪災
 - 水災

盗難の場合



盗難再発防止のための費用

- 平成23年3月31以前の罹災
 - 自己負担
- 平成23年4月1日以降の罹災
 - 盗難再発防止費用共済金5万円

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約書)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

J A共済の厳選されたラインナップをご紹介



宛先 〒069-1511 栗山町中央3丁目104番地
JAそらち南企画審査課みなみちゃんアンケート係 まで
*締め切り:5月20日消印有効

TPPについて、どのくらいご存知でしたか?(1つ回答)

よく理解している・そこそこ理解している・なんとなく理解している・ほとんどわからない・全くわからない

本誌をご覧になって、TPPについて理解できましたか?(1つ回答)

よく理解(もともと理解)している・そこそこ理解している・なんとなく理解している・ほとんどわからない・全くわからない

あなたはTPPについて、どのようにお考えですか?(1つ回答)

断固反対・もっと議論が必要・よくわからない・条件により参加してもよい・絶対参加するべき・その他()

断固反対!絶対参加の方にお伺いします。なぜそう思いますか?(複数回答)

賛成

景気回復するから

地域社会・経済が発展するから

いろいろなサービスが向上するから

安いもの(輸入品)が手に入るから

日本が取り残されるから・なんとなく

その他()

反対

景気後退するから

地域社会・経済が崩壊するから

農業・農村が衰退するから

食の安全が心配だから

具体的な話が決まってないから・なんとなく

その他()

本誌をご覧になって、TPPに対する考えは変わりましたか?(1つ回答)

ますます反対・やっぱり反対・わからない・やっぱり賛成・ますます賛成

J Aコミュニティ誌について(複数回答)

すごくおもしろい・内容がつまらない・普通・すごくわかりやすい・

内容がわかりづらい・その他()

ご意見、ご要望をお聞かせください

お名前 _____ (歳) _____

JA共済

お子様の学資金づくりに
最適なプランが新登場です!

こども共済

新登場

すてっぷ

一番お金のかかる大学進学の準備に適したプランです!



ニイクリ!



www.ja-sorachiminami.or.jp



最近よく耳にするけど…

特別授業

●みなみと一緒に
考えてみませんか?

新米先生

① TPPって何?

② 農業への影響は?

③ 私たちの食卓はどうなるの?

④ 私たちの町・生活はどうなるの?



謹んでお見舞い申し上げます
このたびの東日本大震災等により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、また甚大な被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。
当JAにつきましてはJAグループとともに応援・支援してまいります。
皆様の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

そらち南農業協同組合
代表理事組合長 大友伸彦

1.例外なき関税撤廃を原則とするTPP交渉への参加に断固反対する。
2.政府はWTO、日豪EPAなど、全ての貿易交渉に当たりこれまで同様に、例外措置として重要品目の関税を維持すべきである。
3.政府はTPPの24ある交渉分野の情報開示と国民生活への影響を丁寧に説明すべきである。

T P Pについて
JAそらち南では4月5日に開催された第2回通常総代会において、「TPPや日豪EPAなど、貿易交渉に関する特別決議」が承認され、TPPに対し、断固反対の立場を明確にしています。そして、次の事項の実現のために、運動を開拓します。

**TPPって
最近よく聞くけど…
みなみといっしょに
考えてみよっ!**

TPPで町は? 農業は?

Trans-Pacific Partnership Agreement

Q1. TPPって何?
A1. 関税をなくす貿易協定だよ。
TPP:環太平洋戦略的経済連携協定(Trans-Pacific Partnership Agreement)

Q2. TPPにはどんな国が参加しているの?
A2. 最初は4つの国のFTA¹だったんだ
最初はチリ、ニュージーランド、ブルネイ、シンガポールそこにアメリカ、オーストラリア、ペルー、ベトナム、マレーシアが交渉に参加して、現在9カ国になってるんだよ

Q3. 何故TPPに参加しようとするの?
A3. 貿易で外国との輸出競争に負けると思ったからだよ
関税をなくして工業製品の輸出を増やそうと、政府や財界の人たちが言い出したんだ

Q4. TPPに参加すると食料自給率はどうなるの?
A4. 40%から14%へ大幅に下るよ! (農水省試算)
日本はこれまで外国産の農産物をたくさん輸入しているんだ。農産物輸入自由化を進めた結果、日本の食料自給率は40%。先進国の中でも低い値だよ。他の国はアメリカ124%、オーストラリア173%、フランス111%、イギリス65%なのに、関税がなくなって外国の安い農産物がこれまで以上に日本に入ってくると大変だわ!

Q5. 農業以外への影響は?
A5. 日本で340万人が職を失うかも!
TPPは農業の他にもたくさんの分野で自由化が話し合われている。たとえば、日本に外国の企業がいっぱい進出すると、日本の企業と雇用に大きな影響があるわ

Q6. 日本農業は生き残れるの?
A6. 規模が違うから厳しいわ
農家一戸当たりの農地面積を比較するとオーストラリアとは180倍以上、カナダとは140倍以上、アメリカとは50倍以上の差がある。こんなに規模が違うと量でも価格でも全然かなわないわ

田んぼと環境の関係

①米を作る
豊かな土と水が稲の成長を助け、おいしいお米をつくります。

②水を貯めて洪水を防ぐ
大雨のときなどに水をたくさん貯め、洪水を防ぎます。

③地下水のもとになる
田は水をろ過してきれいにするはたらきもあります。その水は地下にたまつて、地下水になります。

④気温を調整する
水が豊富にある田は、水が蒸発するときに、その周りの熱をうばって気温の上昇をおさえます。

⑤土の流出を防ぐ
降った雨は田にたくわえられます。水を含んだ田の土は、強風でふき飛ばされず、土の流出を防ぎます。

⑥酸素をつくり出す
稻が光合成することによって、生き物に必要な酸素を、空気中に送り出しています。

田んぼには農作物を生産することはもとより、環境の保全や美しい景観を作り出すという役割や効果もあるのです。農業の衰退は、経済的な損失は勿論、伝統や文化といったその土地で長年培ってきたものも失ってしまうという悲しい結果を引き起こすことにも…。

①米をつくる
②水を貯めて洪水を防ぐ
③地下水のもとになる
④気温を調整する
⑤土の流出を防ぐ
⑥酸素をつくり出す

Q7. 私たちの食卓はどうなるの?
A7. 野菜や果物以外は、輸入品ばかりになるわ
お米はごく一部の品種だけが残り、牛乳の2割が輸入品に、また、砂糖は全部外国産…他にもまだあるけど食べ物のほとんどが外国産になるわ

Q8. 食べ物が安い外国産になると消費者にとってはいいことじゃないの?
A8. 安さだけでは判断できないわ
もし、外国の天気が悪くて農産物の収穫量が少なくなったら、日本に輸入される量が減ってしまうわ。それに安い海外の農産物は日本の農産物と同じように安全・安心なのかしら?いくら安くても、食べ物は私たちの体を作る栄養源なのだから、信頼できるものを食べたいわ!

Q9. 私たちの町・生活はどうなるの?
A9. 農業だけでなく地域社会に大打撃!
農業をする人がいないと、農業と関係がある仕事をする人にも影響して、町全体の活気がなくなるわ。それに、農業以外の分野での制度見直しが進むとわたしたちの暮らしは大きく変わるみたいよ!

*1FTA=自由貿易協定、Free Trade Agreementの略。関税撤廃の例外を容認している。

どうなるの!?

TPP締結国と参加表明国、それぞれの狙い

TPPによる主な自由化項目

- 市場アクセス(工業)
- 市場アクセス(繊維・医療品)
- 市場アクセス(農業)
- サービス(電気通信)
- サービス(金融)
- 投資
- 労働
- 知的財産権

予想される作物別生産額の変化

作物	現在 (百億円)	TPP参加後 (百億円)
米(主食用)	218	21
ビート	5	0
乳製品	80	35
豚肉	65	19
猪肉	76	76

農家一戸当たりの農地面積

地域	現在 (ha)	TPP参加後 (ha)
日本	1.6	12.8
ブラジル	12.8	12.8
オーストラリア	8.3	8.3
カナダ	296.9	327.7
EU	83.4	83.4
USA	296.9	327.7

日本の農家は、米国やオーストラリアの大規模農家と異なり、もともと経営規模が小さい農家が多いのが実態です。このため土地利用型作物を中心に生産費が高く、海外から低価格の農産物が輸入されると、日本農業は壊滅的な打撃を受け食料自給率は大きく下がってしまうことに!

TPPに参加したら?

農村の崩壊

食卓が輸入食材に

TPP 絶対反対!

ニュージーランド
狙い…乳製品などの農畜産物の輸出拡大
産業…農業、観光

シンガポール
狙い…工業製品輸出拡大、市場開拓
産業…金融、中継貿易、工業

ブルネイ
狙い…石油・天然ガスの輸出拡大、安全保障確保
産業…鉱業

チリ
狙い…鉱物・農林漁業加工品の輸出、海外での雇用
産業…鉱業、漁業、農業

米国
狙い…工業製品・農産品の輸出拡大
産業…工業、農業

オーストラリア
狙い…農産品の輸出拡大
産業…農業、鉱業

ペルー
狙い…鉱物・水産物などの輸出拡大、海外での雇用
産業…鉱業、水産業

ベトナム
狙い…衣料品・農水産物の輸出拡大、海外での雇用
産業…農業

マレーシア
狙い…工業製品などの輸出拡大、海外での雇用
産業…鉱業、工業

これらの国は、1次産品の競争力が高い国(米国、ニュージーランド、チリ、ペルー、ブルネイ)や低賃金の労働力を輸出した国(ベトナム、マレーシア、ペルー、チリ)がほとんど。日本と利害が一致する国はありません。